

2020年11月15日(日)晴

御坂山地「十二ヶ岳」

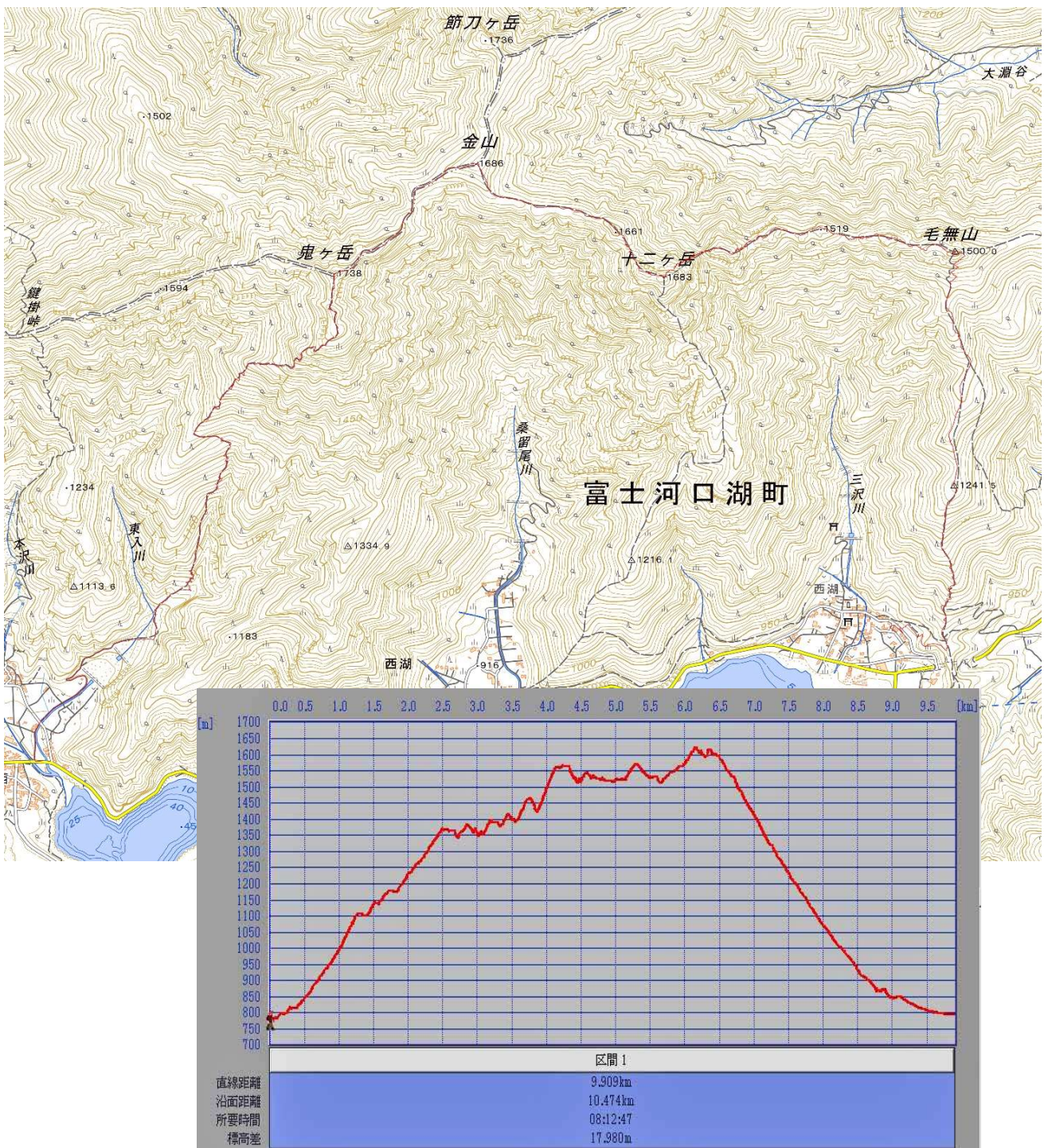
個人山行

参加者：2名 廣田富三、駒田一郎

コース距離： 10.5 km、所要時間： 8時間13分 (休憩含む)

コース：文化堂駐車場(7:28)→登山道(7:41)→1241.5m(8:22)→毛無山  
毛無山1500m(9:11)→一ヶ岳(9:42)→(11:16)十二ヶ岳(11:47)→  
金山(12:32)→鬼ヶ岳(13:15)→雪頭ヶ岳(13:29)→展望台(13:35)  
→展望台→(15:41)根場

### \* 山行軌跡 と 行程グラフ



山行記： 宿から十二ヶ岳への登山口に当たる文化堂駐車場に、駐車場に入る前に多くの登山者が出てきて文化堂トンネルを目指して歩かれていた。

駐車場に到着し登山準備をして歩き始めるが、文化堂トンネルからの登山道に直に出られる場所を探しながら歩きトンネルから来た登山者と出会う。

最初のピーク1241.5mには4等三角点がありそこを通り過ぎて行くと毛無山手前1400m地点で自衛隊員と出会う、重たそうな装備を担ぎ隊長と思われる方が怒鳴られていた。

登山道から富士山がきれいに見ることが出来て毛無山に到着する、小休止していると下から多くの登山者が到着される。

ここから十二ヶ岳を目指して進んで行く、一ヶ岳から標識を見落とさないように進んで行ったが九ヶ岳を見落としてしまった、七ヶ岳の標識は壊れて置かれている状態だったので九ヶ岳は無くなっていた可能性はある。

十二ヶ岳への登山道はアップダウンがあるが殆どがロープや鎖を使って上り下りする難所で昨日のパノラマ台で腰を痛めて仕舞い難儀しながら何とか到着する。

十二ヶ岳山頂は狭いが多い登山者が休まれていたが、何とか場所を確保し食事休憩を摂る。

多くの方はここから引き返し西湖の登山口に降りられて行かれた、私たちは先を目指し金山を目指して行くが富士山に雲が掛初め見えなくなる、展望もできなく疲労が出て節刀ヶ岳へは立ち寄らず金山からは鬼ヶ岳を目指す。

ここまで来ると登山者は少なく鬼ヶ岳で二組と出会った、ここからは鍵掛峠に向かう人もいる様だが私たちは雪頭ヶ岳を目指して行くが標識はなく通り越して展望台に到着する。

展望台からは富士山は正面にあるが雲で何も見えず、下側に辛うじて西湖が確認できる状況だった。

ここから長い坂道を下って行く、2時間6分掛かって根場のバス停に降りられた。

バス便もコロナ加で運休していて、1時間以上待つバスに乗り西湖東口には止まらず文化堂トンネルで下車し駐車場に帰り宿に帰る。

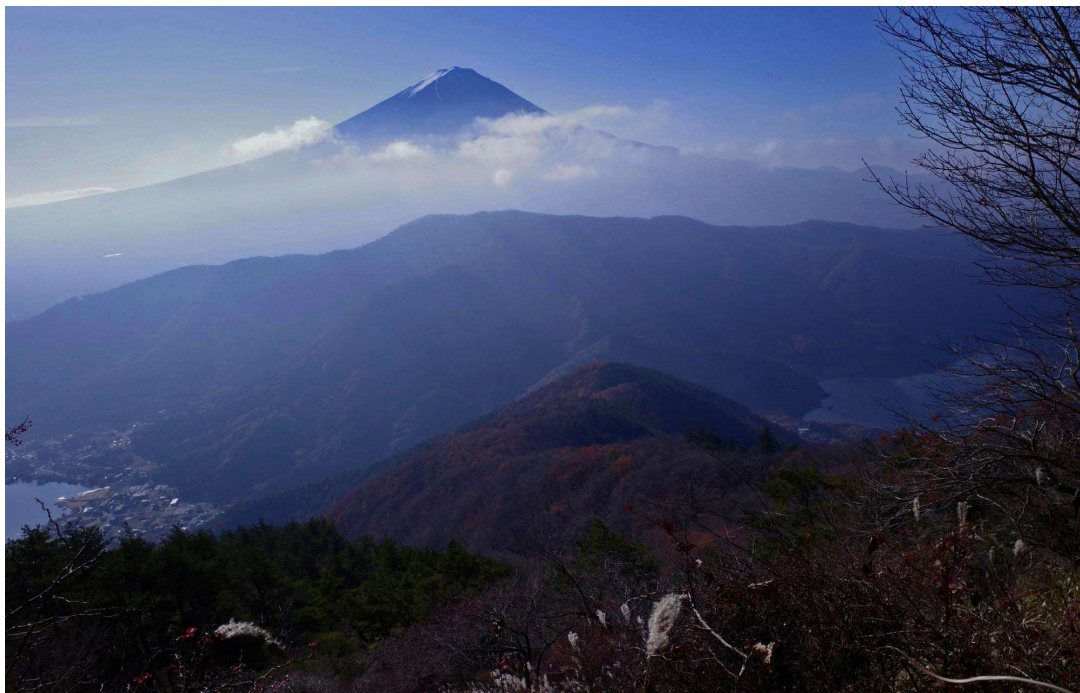
毛無山への登山道  
1241.5m四等三角点





毛無山への登山道

毛無山手前で  
自衛隊員  
に遭遇



毛無山手前の登山道より振り返る



毛無山山頂



毛無山の三角点



一ヶ岳



二ヶ岳



三ヶ岳



四ヶ岳



四ヶ岳からの富士山



五ヶ岳



六ヶ岳



七ヶ岳



八ヶ岳



十ヶ岳



十一ヶ岳

九ヶ岳が確認できなかった



十



二

ヶ

岳



金山の山頂



鬼ヶ岳



鬼ヶ岳から十二ヶ岳を振り返る

雪頭ヶ岳から  
ハシゴで降りた  
ところ



雪頭ヶ岳下の展望台より  
富士山は望めず辛うじて西湖が



根場の黄葉